



宇宙通信(株)の子会社化について

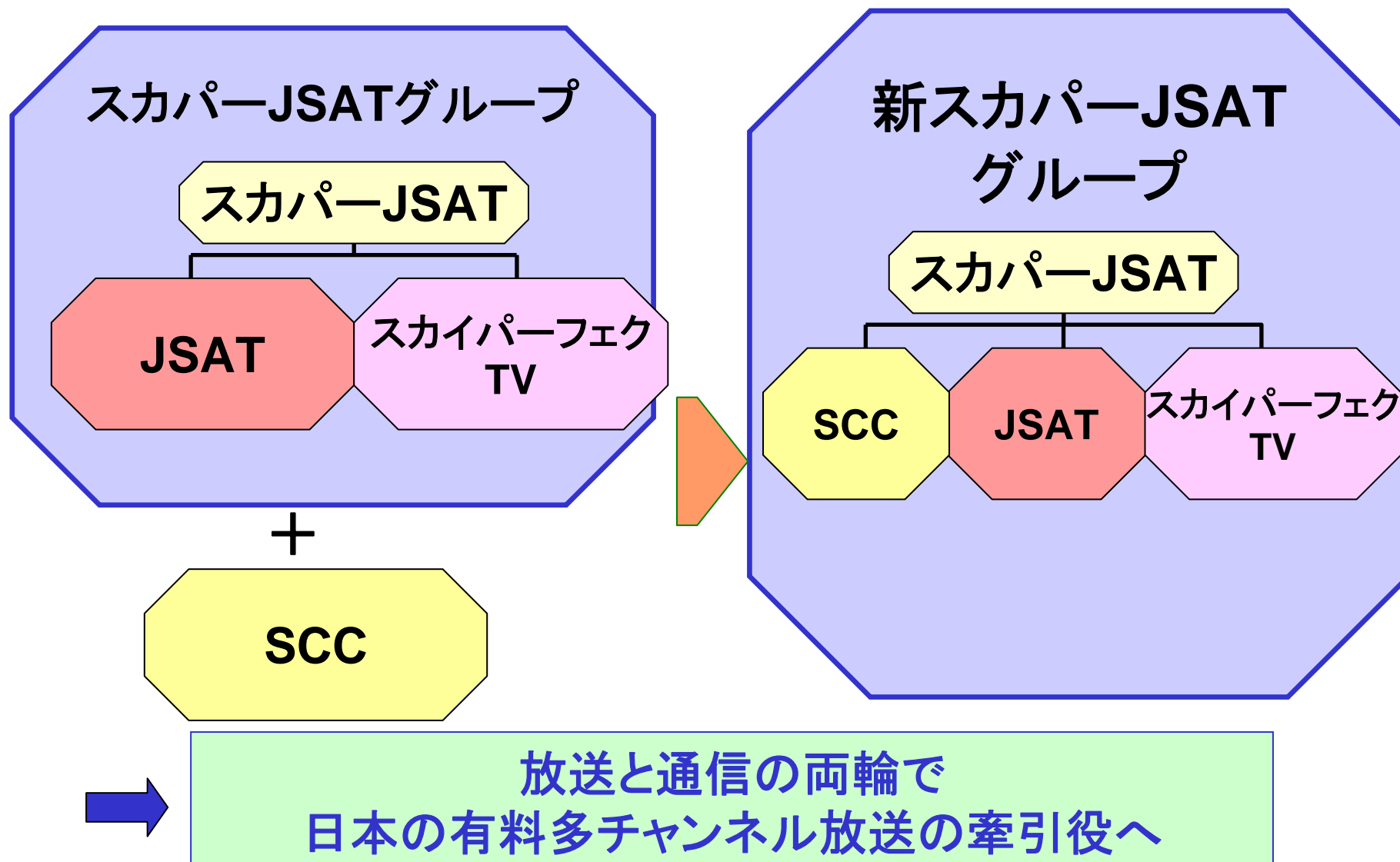
2008年 3月 12日
スカパーJSAT株式会社(9412)

目次

- 宇宙通信の子会社化について
- 株主還元について

宇宙通信の子会社化について

2008年3月31日宇宙通信(株)を子会社化



宇宙通信 (SCC) の概要

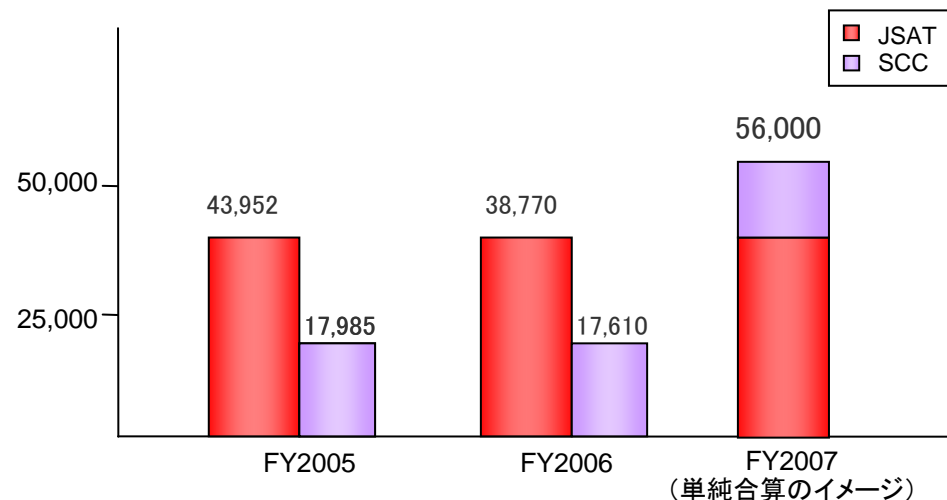


- **設立:** 1985年3月
- **主な事業内容:** 衛星通信サービス、
受託衛星放送サービス
(世界第11位の衛星通信事業者)
- **営業収益、経常利益 (FY2006):**
176億円、30億円
- **資本金 (株主資本):**
200億円 (259億円 (07/3末))
- **従業員数:** 174名 (07/12末)

安定利益の創出

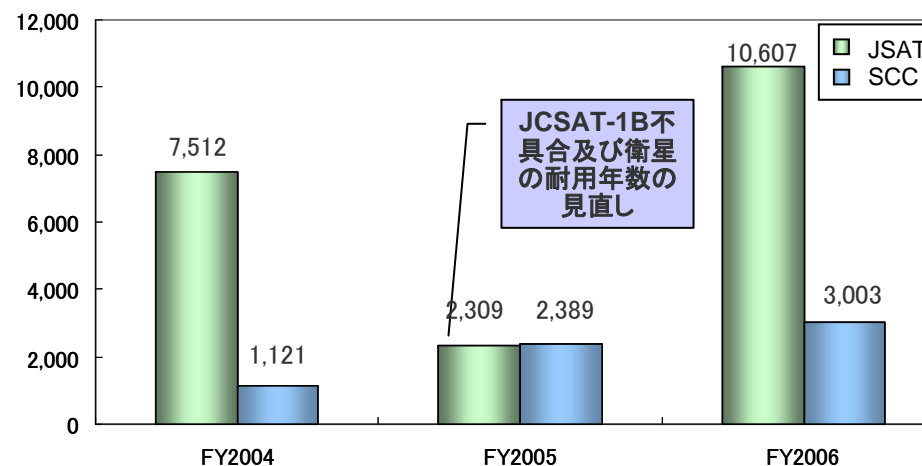
営業収益の推移

(単位: 百万円)



経常利益の推移

(単位: 百万円)

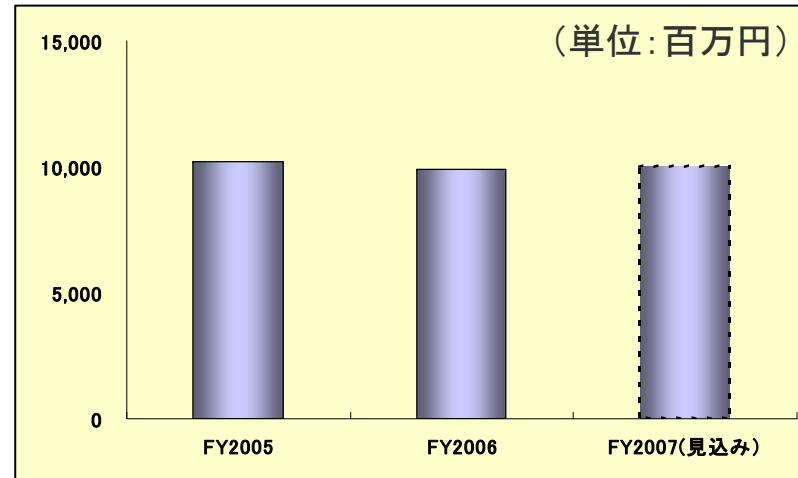


宇宙通信の企業価値について

買収時の企業価値：約545億円

(買収価額：280億円+ネット負債約265億円)

(1) SCCのEBITDAの推移



(2) 世界の衛星通信事業関係の買収案件のEV/EBITDA

時期	08/3	07/1	06/12	05/12	05/8
被買収企業	SCC	Intelsat	Telesat	New Skies	PanAmSat
買収企業	スカパーJSAT	BC Partners	Loral/PSP	SES	Intelsat
取引金額	\$2.7億	\$164億	\$30億	\$14億	\$64億
EV/EBITDA	5.5	9.8	13.2	9.8	9.9

1. 衛星事業基盤の更なる強化と競争力強化

2. 水平統合による効率化とサービスの向上

3. キャッシュ・フロー創出力の強化と
110度衛星体制の強化

<シナジー1>

衛星事業基盤の更なる強化と競争力強化



世界の衛星事業者

(2006年度)			(2006年度売上高単純合算)		
順位	衛星オペレーター	売上高	順位	衛星オペレーター	売上高
1	Intelsat	2,100	1	Intelsat	2,100
2	SES	1,900	2	SES	1,900
3	Eutelsat	1,050	3	Eutelsat	1,050
4	Telesat Canada	411	4	Telesat + Loral	575
5	JSAT	326	5	JSAT + SCC	477
6	Star One SA	196	6	Star One SA	196
⋮			⋮		
8	Loral Skynet	164			
⋮					
11	SCC	151			

2007年秋

2008年春

(単位:百万ドル)

(出所:SPACE NEWS)

- アジア地域No.1の衛星事業者、世界でTOP5の規模を維持・拡大
- 衛星メーカー・ロケット会社・保険会社との交渉力を強固に
- 欧米の上位衛星事業者との共同ビジネスを創出
- JSATは米国に2衛星を保有し、拡大する国際衛星通信市場に対応

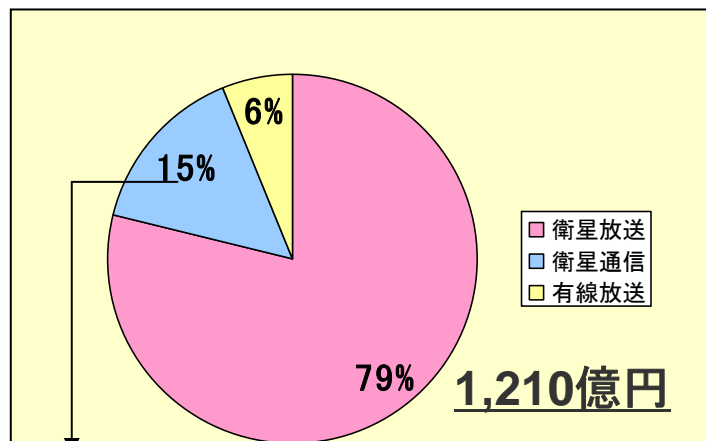
<シナジー1>

衛星事業基盤の更なる強化と競争力強化



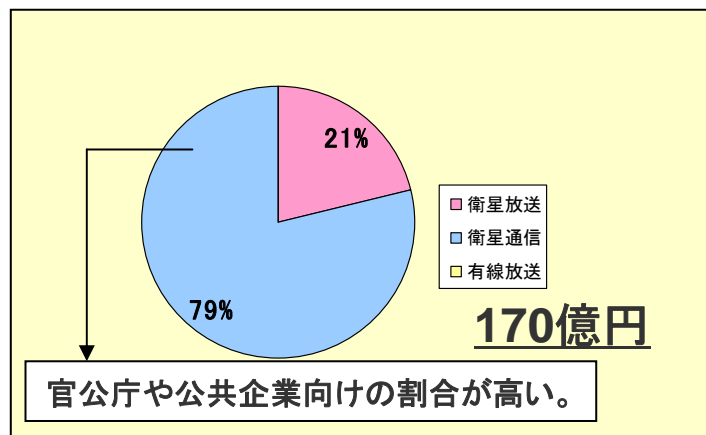
セクター別の営業収益の比率 (FY2007見込み)

スカパーJSAT



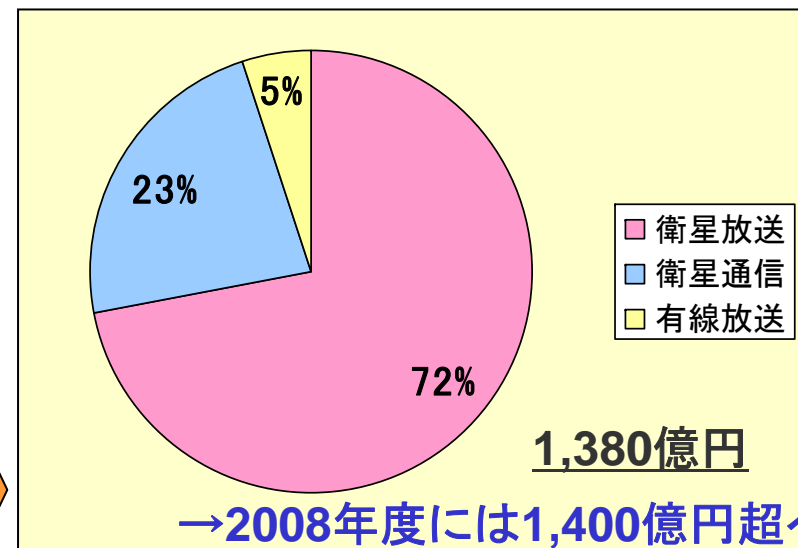
NTTグループ等民間企業や国際通信割合が高い。

SCC



官公庁や公共企業向けの割合が高い。

スカパーJSAT + SCC (試算)



単純合算

- ◆ 長期・安定的な衛星通信の顧客基盤がより強固に
- ◆ 日本で唯一衛星通信事業を提供する会社へ

<シナジー1>

衛星事業のオールジャパン型企業の誕生



統合メリット

発展が期待される事業領域

■ JSAT+SCCの営業力を結集



官公庁・公共企業向けビジネス

(防災関連及び国土警備事業等)

海洋ビジネス・デジタルデバイドビジネス

(船舶でのブロードバンドサービスや有線系が未整備のエリア等)

グローバルビジネス

(欧米やアジア圏の衛星事業者との協業)

■ サービスの相互補完・拡充



多様な周波数帯を組み合わせたサービスの提案

■ 衛星運用ノウハウの活用



両社がこれまで培ってきた衛星運用・衛星管制のノウハウを活かした国内・海外事業者へのコンサルタント業務や、調査衛星等の運用受託へビジネス領域を拡大

<シナジー2>

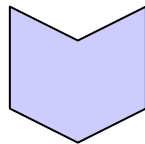
水平統合による効率化とサービスの向上



垂直統合

JSAT + スカイパーフェクトTV

加入者拡大
HD化推進

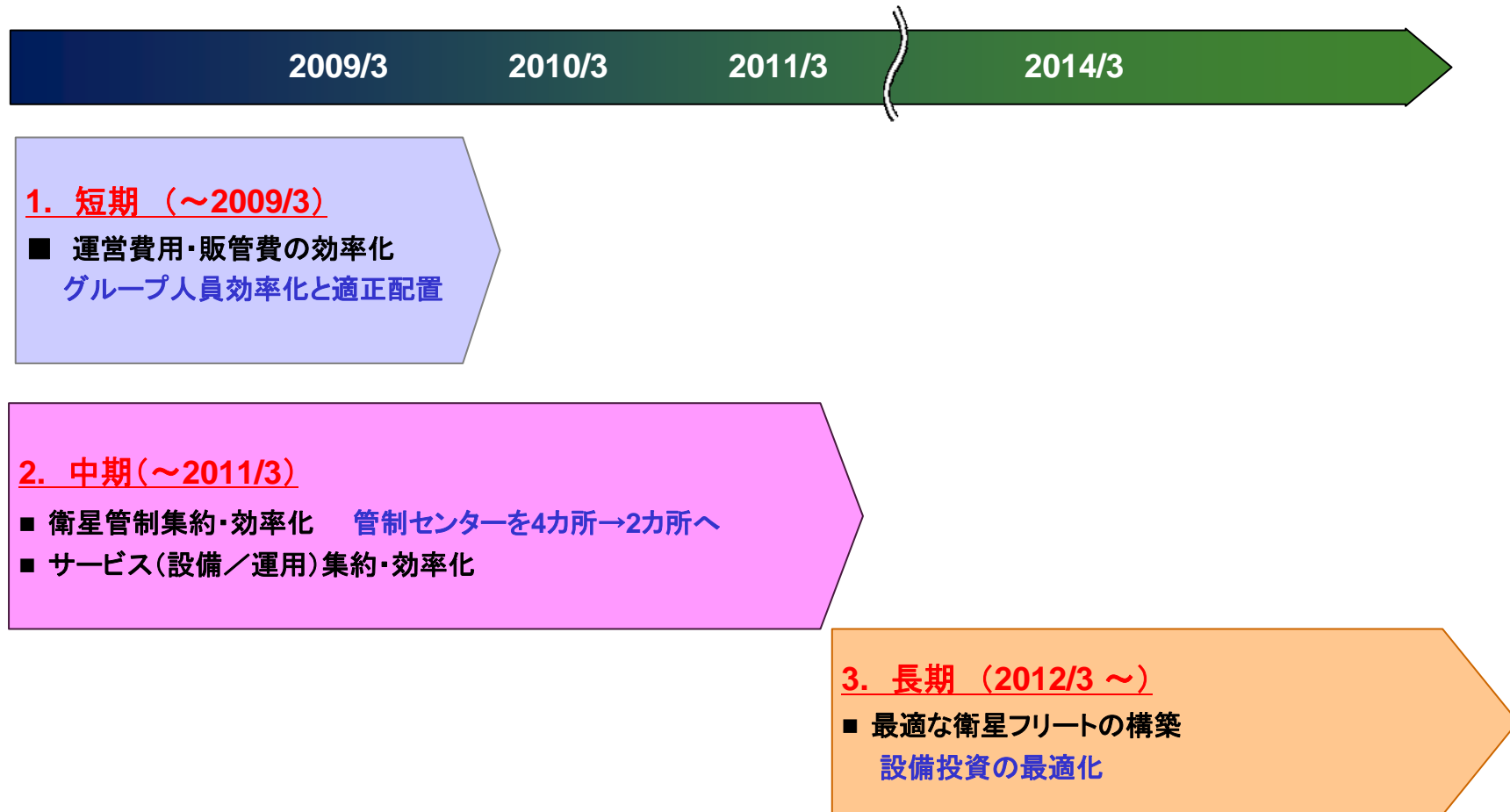


水平統合

JSAT + SCC + スカイパーフェクトTV

コスト削減や業務効率化も追求

<シナジー2> 水平統合による効率化とサービスの向上

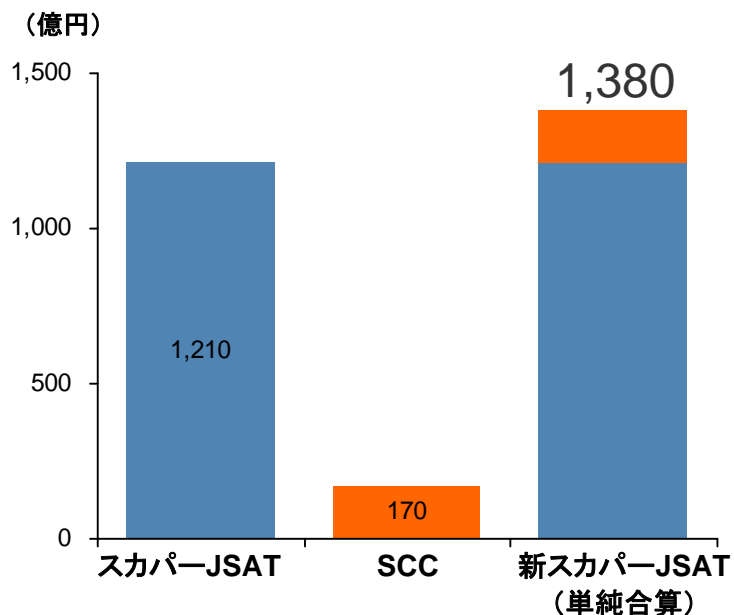


→上記が揃えば、現状のSCC経常利益以上の利益効果も可能

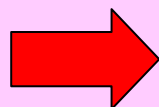
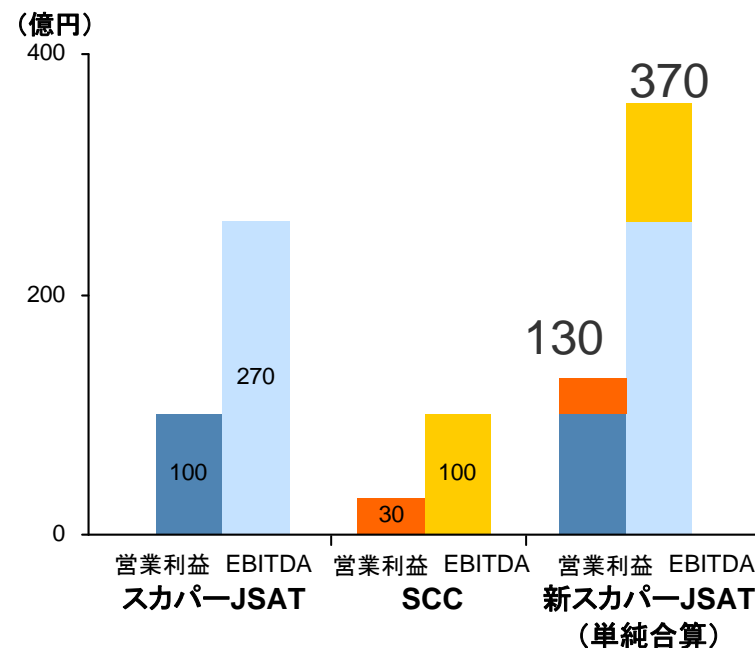
<シナジー3> キャッシュ・フロー創出力の強化



売上高 (2007年度末見込み)



営業利益/EBITDA (2007年度末見込み)



衛星事業に基づく安定的利益/キャッシュ・フローを利用して
有料多チャンネル放送事業領域への積極的投資を実施し、
見込まれる成長ポテンシャルを具現化。

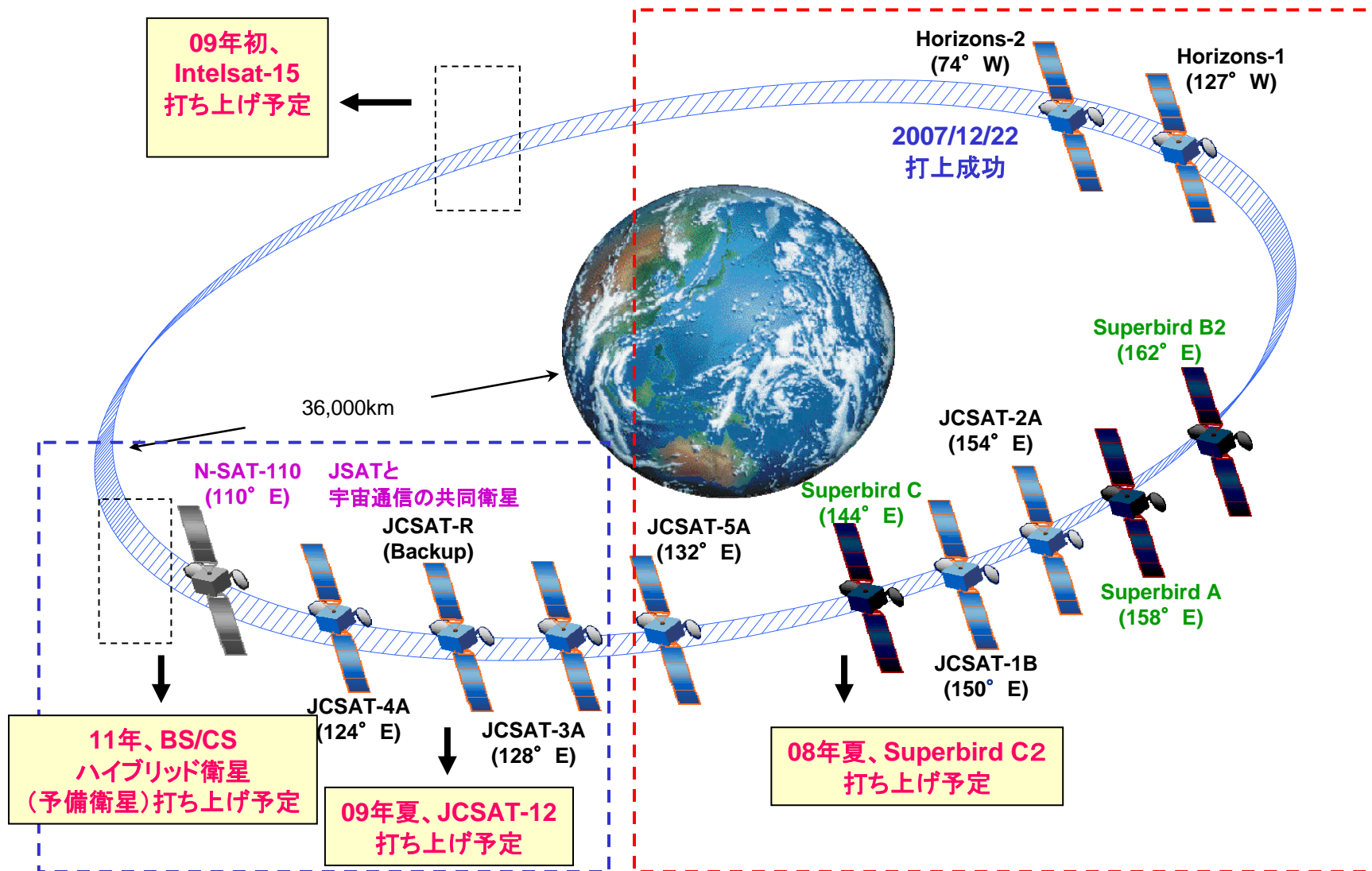
- 新規加入者獲得
- HD化投資&プロモーション ……

* SCCの見込み値はSCC発表値でなく、同社2006年度実績等をベースにした当社想定イメージです。

スカパーJSATグループの衛星(統合イメージ)



SKY Perfect JSAT Corporation



主に放送に利用

通信に利用

宇宙通信の新経営陣

役職	氏名	現職
代表取締役	永井 裕	JSAT 取締役執行役員専務
取締役	飯塚 洋一	JSAT 取締役執行役員専務
取締役	木戸 英晶	JSAT 執行役員常務
取締役	加藤 修	JSAT 執行役員常務 CCO兼CRO
取締役	小山 公貴	JSAT 特命執行役員
監査役	服部 正隆	JSAT 監査役
監査役	亀山 将一	スカパーJSAT 監査役 JSAT 監査役

* 2008年3月31日のSCC買収後の総会、取締役会後に正式決定予定。

株主還元について

株主還元の考え方

スカパーJSATグループでは、

- 安定的な経営基盤の確立
- 健全な財務体質の維持
- 積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実

に努力し、

安定配当を

基本方針としています。

自己株式の消却について

スカパーJSATグループでは、

2008年4月30日に

250,000株の自己株式を消却

(発行済み株式総数に対する割合6.76%)

を実施予定

発行済株式数総数：

3,696,037株 → 3,446,037株

自己株式：

274,791株 → 24,791株

→ 今後も機動的な資本政策を検討

まとめ

2007年4月2日に、JSATとスカパーフェクトTVが共同で株式移転により完全親会社を設立

当社グループの特徴・強み

- ① 衛星通信でオールジャパン体制を構築 ～宇宙通信の子会社化～
- ② 放送はチャンネル数・加入件数で日本最大
- ③ 健全な財務体質、キャッシュフロー創出力

今後は

- ①衛星通信事業におけるオールジャパン体制確立で安定収益を拡大
- ②放送事業ではHD化を日本最大規模で推進し、新規加入者獲得による収益上乘せ
- ③株主還元にも積極的に対応していく方針

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。

スカパーJSAT株式会社(証券コード:9412)

URL:www.skyperfectjsat.co.jp/

(注)本説明資料の全部もしくは一部を無断で複製・転載することをご遠慮下さい。